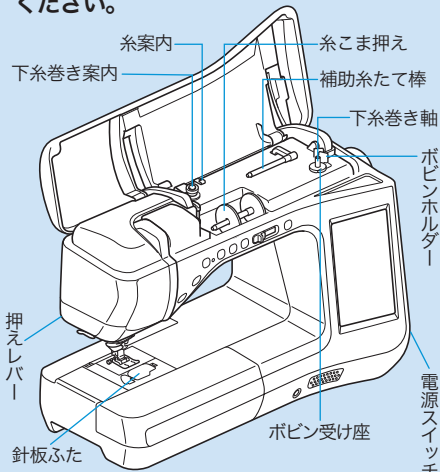


まず 下糸の準備

操作する箇所の名称は下図で確認してください。



糸こま
ボビン

サイズの違うボビンは故障の原因となります

ボビンを正しくセットしないと、針折れや糸調子不良の原因となります

11.5 mm

かんたん操作ガイド

EMC43/50/52,CPD12シリーズ

最初に取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。詳しい手順が取扱説明書に記載されています。このガイドと合わせて必ずお読みください。

このガイドは、すぐに見られるように保管してください。

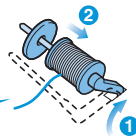
1. 電源を「入」にする

2. ボビンのミゾと下糸巻き軸を合わせ、ボビンを軸にセットする

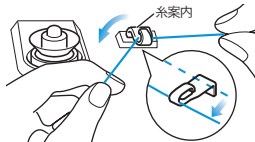


3. 補助糸たて棒を起し糸こまをセットし、糸こま押えを差し込む

糸が下から出るようにセットします

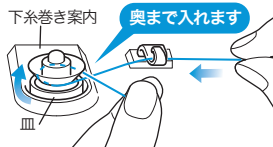


4. 右手で糸こまからの糸を持ち、左手で糸端を持って、糸を糸案内にかける



ミシン本体に示されている点線の順に通します

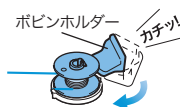
5. 下糸巻き案内の皿の間に右回りに糸をかける



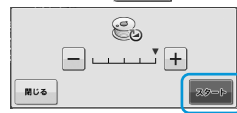
6. 糸を右回りに5～6回巻き付けて、ボビン受け座のガイドミゾに引っ掛け、糸の端を切る



7. ボビンホルダーをカチッと音がするまで左側へ押す

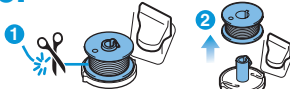


8. 液晶画面の「スタート」を押す



→巻き終わると自動的に停止し、ボビンホルダーが元に戻ります

9. はさみで糸を切り、ボビンを外す

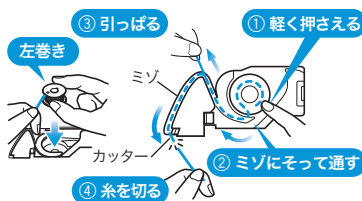


10. 液晶画面の「ロック」を押して、画面と操作スイッチをロックする

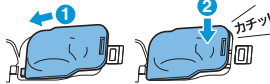
11. 押えレバーを上げる

12. ツマミを右へ動かし針板ふたを外す

13. ボビンを左巻きにセットし、ミゾにそって引っぱりながら糸を通し、最後にカッターで切る



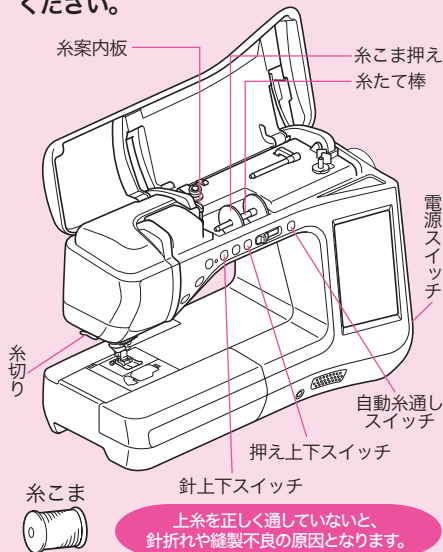
14. 針板ふたの突起部を差し込み、上から押して閉める



15. 「ロック」を押して、ロックを解除する
次に上糸の準備 裏面へ

次に 上糸の準備

操作する箇所の名称は下図で確認してください。



上糸を正しく通していないと、針折れや縫製不良の原因となります。

かんたん操作ガイド

EMC43/50/52,CPD12シリーズ

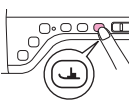
最初に取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。詳しい手順が取扱説明書に記載されています。このガイドと合わせて必ずお読みください。このガイドは、すぐに見られるように保管してください。



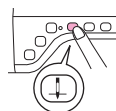
XF5840-301③

1. 電源を「入」にする

2. (押え上下スイッチ) を押して押えを上げる



3. (針上下スイッチ) を1回または2回押して、針を上げる

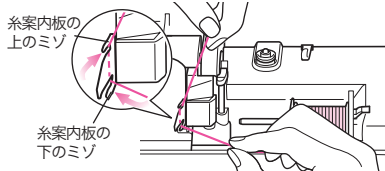


4. 糸たて棒を起し糸こまをセットし、糸こま押えを差し込む



糸が下から出るようにセットします

5. 糸案内板の下のミゾに通してから、上のミゾに通す

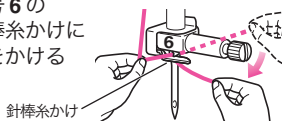


6. ミゾにそって糸を通し、てんびんに糸をかける



ミシン本体に示されている実線の番号順に進みます

7. 番号6の針棒糸かけに糸をかける



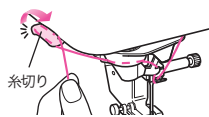
8. (押え上下スイッチ) を押して押えを下げる

押えが上がったままでは糸通し装置でうまく糸が通りません

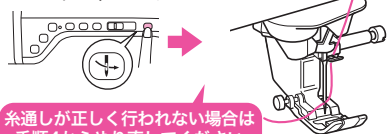
9. 糸ガイドのミゾにかけたら、番号7の糸案内皿のすき間に糸をしっかりと入れる



10. 糸を糸切りにかけて切る



11. (自動糸通しスイッチ) を押して、針に糸を通す

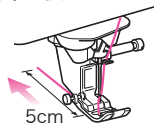


糸通しが正しく行われない場合は手順4からやり直してください

12. 針穴に通った糸が輪になった場合は、糸の輪を後ろ側へ引き、針穴から糸の端を引き出す



13. (押え上下スイッチ) を押して、押えを上げ、糸を後ろへ5cmほど引き出す



下糸を引き上げなくてもOK!
これでぬい始められます!